

事前評価書

1 事業名	地区名・路線名等
農村自然環境整備事業	枝下地区
2 事業概要	
(1) 位置	豊田市上郷町、前林町、中田町他
(2) 規模・内容	農業用排水施設整備 5.4km、集落道整備 2.5km
(3) 事業期間	平成 21 年度から平成 26 年度
(4) 事業費	700 百万円
3 必要性	
<p>枝下用水は、明治 27 年に開水路が完成し、本地域の農業の礎となり、その発展に貢献しています。しかしながら、その後、順次パイプライン化された路線の一部では老朽化による漏水が多発しており、維持管理に苦慮しています。また、パイプラインによる用排分離後の水路上部は、蓋かけされたものの段差などが多く管理車両の通行に支障をきたしている状態であるため、管理用道路として整備する必要があり、近隣住民の散策の空間としての散策道として整備を行います。</p>	
4 事業効果	
(1) 評価期間	46 年間
(2) 基準年度	平成 20 年度
(3) 基準年における総費用 (C)	5,339,328 千円
(4) 基準年における総便益 (B)	7,152,246 千円
(5) 便益の内訳	<p>作物生産効果、品質向上効果</p> <p>営農経費節減効果、維持管理費節減効果</p> <p>景観・環境保全効果</p>
(6) 費用対効果 (B/C)	1.34
(7) その他	特になし
5 事業をめぐる社会情勢	
<p>本地区は豊田市の南西に位置し、水田が広がっている地域となっております。豊田市全体の耕地面積は、全体的に減少しているが、作付面積では麦が増加しており、転作物における土地利用率の向上が見られます。また、産業別人口では第 1 次産業が減少し、第 2 次産業、第 3 次産業は増加しているものの、農事組合法人や担い手農家への土地利用集積が進み、認定農業者数も増加傾向にあります。このため、営農経費の減少及び維持管理費を減少させることは、地元から大きく期待されています。</p>	
6 その他特記事項	特になし